



～東の丘に芳しく香れ～

輝け! 東芳っ子

令和5年 9月25日

東芳小学校だより

第19号

文責：校長 山際裕之

道徳科の授業参観と教育講演会【雅楽の鑑賞】

～多くの皆様に参加していただき、ありがとうございました～



9月21日(木)は、「心の参観日」としてすべての学級が道徳科の授業を参観していただきました。授業の主題はそれぞれの学級ごとに違いましたが、子どもたちは資料を通して主題について真剣に考え、自分なりに意見を表現しようとしていました。当日はたくさんのご家族が参観されていたため緊張もありましたが、道徳の時間は本来、個々が率直に自分の考えや価値観を伝えたり議論したりすることを通して、主題についての考えや心情、価値観を広げていくことがねらいです。これからも道徳科の授業の充実に努め、子どもたちの豊かな心を育ててまいりたいと思います。授業を参観しての感想やお気づきのことがありましたら、お知らせいただければ幸いです。

授業参観の後には、PTA教養委員会の企画による教育講演会が行われました。今年度の内容は、親子で雅楽を鑑賞するというものでした。

福島県雅楽会から6名の皆様をお迎えして、演奏を聴いたり、楽器を紹介していただいたりしました。さらに、演奏に合わせて「越天楽今様」を歌ったり、実施に楽器を演奏させていただき体験をしたりしました。楽器の体験は多くの児童が希望し、自分が選んだ楽器を実施に演奏することができました。

雅楽は音楽の授業でも取り上げますが、音色やメロディーに聞き覚えはありますが、なかなか生で鑑賞できる機会はないと思います。とても貴重な経験でした。福島県雅楽会の皆様、企画・運営に携わっていただいた皆様、誠にありがとうございました。



楽しそうなプログラミング学習 ～レゴマインドストーム～

郡山市は、プログラミング学習を行うために共通の教材を使用しています。本校は「レゴマインドストームEV3」という教材の借用期間に入ったため、5年生と6年生のプログラミング学習がはじまりました。

各自のタブレットを使って、プログラミングカーを動かすためのプログラミングを行い、課題をクリアしたり、自分が意図したように動くよう数値を工夫したりします。今の子どもたちはこのような活動に慣れているため、あまり難しく考えずに感覚的にプログラムを考えられるようです。どんどん複雑なプログラムに挑戦しようとする様子が見られました。何より、子どもたちがとても楽しそうに学んでいるのが印象的でした。これらの学習からプログラミングに関心をもち、将来の職業につながる児童が現れるかもしれませんね。

